



読字 原田 観

No. 789

2016/ 2/15

# 日中友好新聞

発行所  
日本中国友好協会  
〒110-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

日中友好協会  
岡山支部  
〒710-8256  
岡山駅前3-8-30 514  
TEL:086(272)-3010  
郵便番号1100  
01250-0-3835

日中友好協会  
倉敷支部  
〒713-8911  
倉敷市遠島中央1-8-4 (宮地方)  
TEL:FAK086(446)-2711

日中友好協会岡山支部ホームページ  
<http://rizhong.biz/>  
メールアドレス  
rizhong86@hotmail.co.jp



## 2016年を歴史に残る年に！

### ―主権者教育を考える―

今年、憲法公布70年の節目の年であるとともに、18歳の若者が、日本初の選挙権を行使できる歴史的な年でもある。

日中岡山・倉敷支部の会員も多い、岡山高退教(岡山県高校・障害児学校退職教職員会)は、おめでとう!! 18歳選挙権実現のパンフを1万部作成し、県下で配布活動をしている。

岡山高退教は、現役時代に「教え子を再び戦場に送らない」と憲法・旧教育基本法に基づいて平和教育に取り組んできた。今回、パンフのなかで「政治的判断を下すときいつも日本国憲法を基準に」と呼びかけている。

若者が、主権者として国の未来を決める選挙に行つてほしいと願っている。

今回は、JR 駅頭と成人式での配布活動を紹介する。

### 18歳選挙権実現。パンフを高校生に配布

昨年12月14日(月)、岡山高退教が作成した18歳選挙権実現を祝い次期参議院選挙での投票を呼びかけるパンフ「果実に生きるあなたに」を、有志6人がJR 駅頭で高校生に約150部配布しました。

当日は、午前8時にJR東岡山駅に集合。駅北口で、東岡山工業高校を中心とした登校中の高校生に「おはよう」と呼びかけながら配布。横断歩道の信号待ちの慌た

だしい中で、戸惑いがちの高校生も多かったのですが、パンフのタイトルを見て、しっかりと手を伸ばして受け取る高校生もあり、頼もしく感じました。パンフの内容にもあるように、政治のことはわからない」と逃げるのではなく、歴史的なこのチャンスを生かして、自分の頭で考え、若者の未来を託せる人を選ぶ投票をしてほしい。

美甘 晃

### 教え子たちへアフターサービスとして、投票よびかけリーフ配布

正保宏文

#### 成人式で

倉敷9条の会では、倉敷の成人式で何かできないものかと相談。未来を創る若者たちに、ぜひ、今夏の参院選の投票に行つてほしいと思い、岡山高退教の作成したリーフ「果実に生きるあなたに」を配布することにしました。

1月10日、倉敷マスカットス

タジアムは、羽織、袴や振り袖姿の新成人の姿が目をひきました。一方、成人式が始まった会場に入らない若者も相当数おり何のためにここに来たのか疑問に思いました。

また、寒いのにオープンカー3台、堺ナンバーの車長10mの車も目をひきました。スタジアム周辺は、車でごった返し、渋滞が続き新成人はなかなか会場にたどり着けませんでした。仕事を含め若者の人生は前途多難ということでしょうか。

以上のような状況の下、スタジアムの北側入り口で、JR利用者を中心に、6人の会員でリーフを配布。明るく元気よく「おめでとうございます」といつてリーフ



をさしだすと、新成人は「おめでとう!! 18歳選挙権実現」がとうとうございます」と言つて受けとってくれました。普段、スタジアムの最寄り駅である中庄駅でビールをまいても若い人はなかなかビールを受け取ってくれませんが、成人式の日には多くが受け取ってくれました。

27年間、僕は教育費の父母負担を軽減せよと運動してきました。僕の4番目の息子が高校を卒業した年から、公立高校の授業料無償化が実現しました。今は安倍政権になって、910万円以上の世帯では授業料を払うようになり、このように政治と私たちの生活は密接に結びついています。ぜひ18歳になったら、選挙に行つて自分たちの生活を守ってくれる人に投票してください。」というような話をしたら快く、すべての茶道部員がリーフを受け取ってくれました。そのおかげですが、素晴らしい初釜茶会となりました。

### 初釜で茶道部の生徒へ

さらに、翌日、元勤務校の初釜茶会に招かれたのをよい機会に、茶道部の先生にお願ひして、リーフを配布する前に話をさせてもらいました。

現在の高校の授業料はいくらか知っていますかと尋ねると誰も知りませんでした。そこで私は、今、公立高校の授業料は一月9900円で

リーフを配布することは、教え子たちへのアフターサービスの一つです。若い人たちに選挙に行つてもらいたい、暮らしの中に日本国憲法が生かされる日が来ることを願つて。



# 主権者教育を考える

犬飼 繁

2月6日(土)、岡山県地域人権問題研究集会2016に参加しました。

午前中は同集会の実行委員長である小畑隆資岡山大学名誉教授の講演があり、午後からは主権者教育を考える「分科会」に参加しました。

この分科会ではまず元高教組委員長の中博氏から「7か国の若者の意識調査による」と日本は自己を肯定的にとらえている者の割合が最も低い」という指摘があり、①日本の若者の意識や価値観の現状はどうかを話し合い、②なぜそれが生じているのか

を探り、③若者が選挙に行ける18歳が待ち遠しくなるために「私たちが何をすべきかを考えよう」という基調報告がありました。

続いて、不登校の児童の受け皿になつている「フリースペースあかね」に通っている子の母親である長谷川陽子氏、ソワソワ看護専門学校で教鞭をとっている前高教組委員長の岩佐仁志氏、元小学校教諭で「子育て・教育なんでも相談ネットワーク」の石井信行氏からレポート報告がありました。それぞれ

のレポートに関して様々な意見が交わされま、ち現在、高校現場に配布されている文科省の有権者教育の教材の話になり、すべての教員が当たるということになつていますが、実際は社会科の教員が担当しているのではないかと、という質問が私に寄せられたので、総社南高校では社会科の教員が



担当し、1年生では現代社会の教科担任が自分の担当しているクラスで配布し、簡単に説明した」と実態を報告しました。さらに、文科省がしきりに「教員の政治的中立性」を言い、教員は意見を言うてはならないなど学校現場への圧力を強めていることに対し、授業を委縮させることにながりはしないか」という懸念

## 何さん宅で春節を楽しむ

小林 軍治

2月7日(日)、倉敷市在住の何曉麗・高興夫妻宅に私たちが夫婦と妻の友人3人が招待されました。この日は、中国では春節の「徐夕」(除夜)で、家族揃って1日4回(朝・昼・晩・夜の12時頃)の食事をするそうです。

この日は何さんの家には、子供の高啓睿(1歳7か月)に弟さんそれに中国から子守に來ているお母さんの5人に私たち3人を加えて8人で、にぎやかに水餃子、八宝菜など4品の中国料理を食べました。料理はすべて高興さんが作ります。プロ顔負けの腕前で、おいしくいただきました。妻と友人は、自分たちもこの料理を覚えたいといっていました。

2時間余りの時間でした

が示されました。とにもかくにも学校現場は、教育基本法に良識ある公民として必要な政治的教養は、教育上尊重されなければならない」とあるように公民科の授業を通じてしっかりと主権者教育をやっていくということになりました。

が、子供と遊んだりおいしい料理をいただき、楽しいひと時を過ごしました。



### 岡山弁護士会 2016(平成28)年度 憲法集会 危機に立つ立憲主義 —安保法廃止を目指して— 2016(平成28)年5月7日(土)

参加無料・予約不要

- ① 13時半～16時 講演とライブ  
 <場所> 岡山シンフォニーホール 大ホール  
 (岡山市北区表町1丁目5-1)  
 <ゲスト> 小林節氏(慶応義塾大学名誉教授(憲法学))  
 &  
 制服向上委員会&中川五郎
- ② 17時ごろから 安保法廃止を求めるパレード(予定)

\* 事前案内のための暫定です。詳細が決まりましたら岡山弁護士会のホームページでご案内します。

岡山弁護士会 TEL 086-233-4401(代)

<http://www.okaben.or.jp>

次回の新聞送付作業は  
2月22日(月)午後1時半から  
民主会館2階で行います。  
前回お手伝いくださった方です。

石川 和  
小林 内  
竹内 和  
竹内 製  
坪井